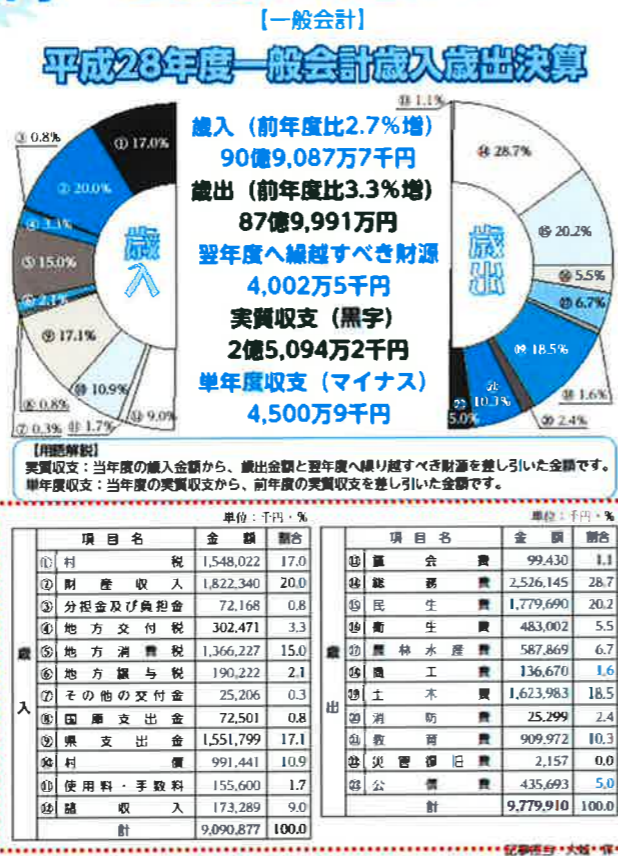


①【2ページ、3ページの訂正内容】

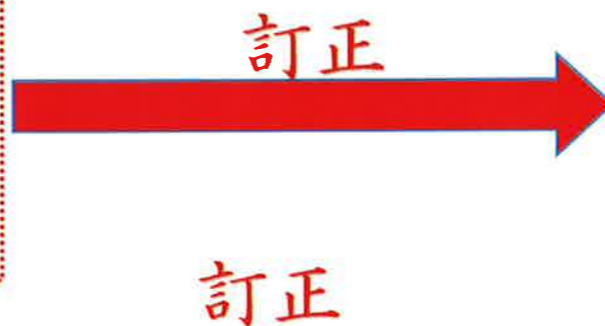
ちゃんと使われた!? 88億円 どう使われた!?

【歳入に関する質疑】
 質 村民税の収入未済額、不納欠損額の要因は。
 答 主に転出、転入を繰り返しているホテル関連就労者や、国外転出等による未済額であり、実態調査を実施しているが所在不明者が多数あり、不能欠損となっている。
 質 村税の滞納繰越分の徴収状況は。
 答 滞納処理システムを導入し、迅速な対応が可能となっている。
 質 住宅用家賃を、民泊事業に活用しているが課税見直しは。
 答 全改修の場合は課税を見直し、新築の場合は軽減措置を受けられなくなることもある。
 質 教育使用料の不納欠損は。
 答 幼稚園入園料3万5千円(7件)、幼稚園保育料過年度収入30万500円(12件)が連絡の取れない世帯であるが、必要保護の適用を受け免除となるべき世帯も含まれる。
 質 雑収入の未済額の内訳は。
 答 学校給食費の平成28年度未納額191万4千855円、滞納繰越分434万7千685円、村営住宅共同使用電気料12万5千469円である。

【支出に関する質疑】
 質 保健衛生費委託料142万7千円、健康増進費委託料117万1千円の不内容と、今後の対策は。
 答 定期予防接種と高齢者インフルエンザ予防接種の減。胃・肺・大腸がん・子宮がん・乳がんの受診者が見込みを下回った。
 予防・早期発見・早期治療・医療費の軽減に向けての事業であり、接種率、受診率を上げるため検診無料化の啓蒙を図っている。
 質 公共施設の耐用年数や改修時期等の判断基準は。
 答 公共施設管理計画に基づき改修時期、基金の運用についてシミュレーションを行っている。



【訂正内容】
 ※2ページ
 1. 歳入項目に
 「ゴルフ利用税交付金」、金額に「72,168」、割合に「0.8」を新たに追加し、③とする。
 2. 歳入項目を追加したことにより
 誤「③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫」 ⇒ 正「④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬」
 3. 歳出総額
 誤「9,779,910」 ⇒ 正「8,799,910」
 4. 歳出項目「消防費」
 誤「25,299」 ⇒ 正「215,910」
 5. 歳入項目を、追加したことにより
 誤「⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒」 ⇒ 正「⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒」



単位:千円・%

項目名	金額	割合
① 村民税	1,548,022	17.0
② 財産収入	1,822,340	20.0
③ ゴルフ場利用税交付金	72,168	0.8
④ 分担金及び負担金	302,471	3.3
⑤ 地方交付税	1,366,227	15.0
⑥ 地方消費税交付金	190,222	2.1
⑦ 地方譲与金	25,206	0.3
⑧ その他の交付金	72,501	0.8
⑨ 国庫支出金	1,551,799	17.1
⑩ 県支出金	991,441	10.9
⑪ 村債	155,600	1.7
⑫ 使用料・手数料	173,289	1.9
⑬ 雑収入	819,591	9.0
計	9,090,877	100.0

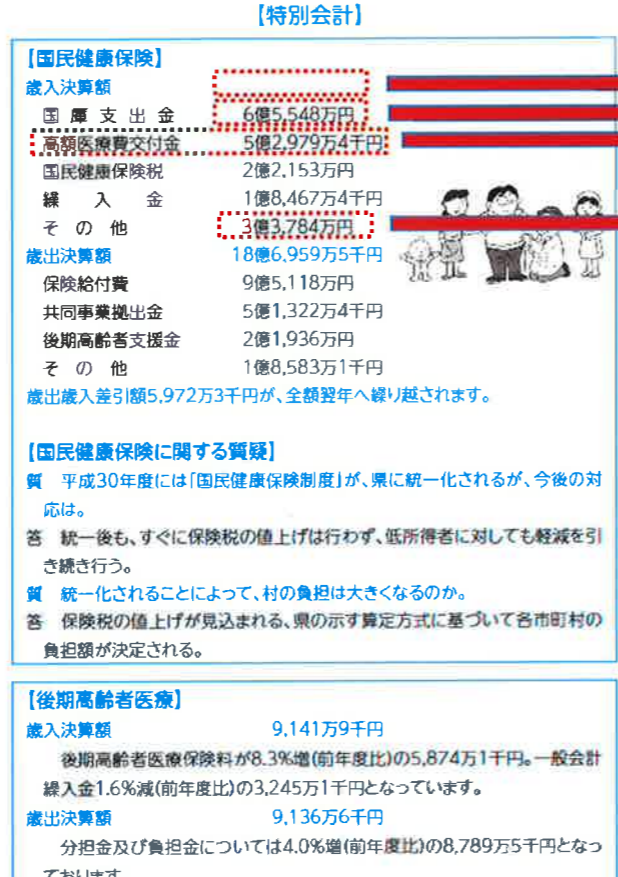
②【4ページ、5ページの訂正内容】

【下水道事業】
 歳入決算額 6億7,430万7千円
 歳出決算額 6億6,630万8千円
 実質収支 799万9千円

訂正
 6億7,430万4千円

質 腸処理機器の劣化が激しく、汚水処理機能の低下はないか。
 答 毎月水質検査を行っており、放流に関しては基準値を守っている。

○ 実質収支は黒字であるが、実質単年度収支はマイナス計上であり、基金を取り崩さざるをえない財政状況である。各課予算の編成や精査について、協議、検討をして欲しい。
 ○ 平成28年12月定例会で総務財政文教委員会より所管事務調査(団体補助金等に係る調査報告書)が報告されたが、報告書内容が共有されていない。
 監査委員からも同様の意見が添えられていることから、改善すべき点が多々ある。
 全課において共通認識のもと精査し、今回の決算認定で審議した内容を踏まえ、新年度の予算算定に活用願いたい。
 ○ 主に、無許可で使用されている保安林地について、撤去命令や原状回復命令などの指導徹底を願いたい。
 決算特別委員会



※ 訂正箇所は、図表中の赤色の文字のところでは、

【訂正内容】
 ※4ページ
 1. 歳入決算額に
 「19億2,931万8千円」を、新たに追加する。
 2. 国庫支出金の金額を
 誤「6億5,548万円」 ⇒ 正「6億5,548万2千円」
 3. 項目名を
 誤「高額医療費交付金」 ⇒ 正「高額医療費共同事業交付金」
 4. 上記3の金額を
 誤「5億2,979万4千円」 ⇒ 正「5億2,979万円」
 5. その他の金額を
 誤「3億3,784万円」 ⇒ 正「3億3,784万2千円」に、訂正する

※5ページ
 1. 歳入決算額を
 誤「6億7,430万7千円」 ⇒ 正「6億7,430万4千円」

③【6ページ、7ページの訂正内容】

議会だより 平成28年11月20日 第134号

平成28年度に実施された主な事業

<p>避難標識等設置事業 2,485万9千円</p> <p>津波等大規模災害時に迅速な避難が行えるよう、避難誘導標識(82箇所)、避難場所(22箇所)、避難所(13箇所)の案内標識を設置</p>	<p>観光地危険生物駆除事業 568万3千円</p> <p>臨時職員を2名配置し、捕獲器を設置して駆除した 【タイワンハブ: 212匹・ヒメハブ: 8匹】</p>
<p>谷茶前の浜整備事業 5,495万円</p> <p>沖繩民謡「谷茶前節」で知られる谷茶前の浜周辺を、新たな観光スポットとして整備</p>	<p>青年就農給付金事業 937万8千円</p> <p>新規就農者に対し、経営が安定するまで毎年150万円(最長5年間)の給付を行う【夫婦で就農の場合1.5人分給付】</p>
<p>生活バス路線確保対策事業 989万8千円</p> <p>利用者の減少による運行困難路線(うるま市石川(鎌谷))に、補助を行い路線確保 (補助金319万2千円を含む)</p>	<p>準要保護児童生徒援助金事業 1,204万9千円</p> <p>就学援助の必要がある児童生徒に対して学用品費、修学旅行費、給食費、眼鏡購入費等の一部を補助</p>
<p>保育所等整備事業 1億3,551万6千円</p> <p>保育を必要とする乳児・幼児に必要な保育を確保するため、新たに保育所(認可保育園)を整備</p>	<p>図書購入事業 1,715万4千円</p> <p>文化情報センターの蔵書を充実させ、利用者に対する読書環境を整えることで、利用拡大につなげた</p>
<p>子育てに対する支援事業 2億1,054万5千円</p> <p>対象の全世帯が受給・給付により子育て世帯の経済的な負担軽減を図った(児童手当給付事業)</p>	<p>大道橋橋梁架替事業 2,592万円</p> <p>安全で良好な地域環境を確保するため、老朽化した橋梁の架け替えを行った</p>

記事担当 大城 保

【訂正内容】

※6ページ

1. 青年就農給付金事業の金額を
誤「937万8千円」 ⇒ 正「937万5千円」

※7ページ

1. 生活バス路線確保対策事業の金額の前に
「(兼補助金319万2千円)を、追加する。」

→ 937万5千円

議会だより「No.134」については、上記のとおり多数の誤りが生じたことに対し、心よりお詫び申し上げます。

今後とも議会だよりの編集には、丁寧かつ慎重に行って参りますので、今後ともご愛読いただきたく存じます。

また、皆様より記事内容等に関するご意見・ご感想等を、お待ちしております。

議会広報委員会